



「ぶんせき」電子掲示板

「Analytical Sciences」のページ

前号でご案内しました分析機器展でのホームページのデモンストレーションは、結局インターネットには接続できず、スタンドアロンで実施いたしました。張出ししておいたURLをお書き止めいただいている方を時々おみかけいたしました。URLを記載した簡単な説明カードを用意しておけばよかったと反省しております。また、ご自由にお試しいただけるようにはしておきましたが、説明等が不十分であったり、直前にインストールしたため若干のバグがあったりなどの不手際がありました。来年度も同様な催しがあれば、もう少し充実した内容にしたいと考えますので、ご要望などをお寄せいただきたいと思います。

さて、先日あるシンクタンクが主催するプリンター・コピー業界の会議に参加する機会を得ました。欧米、日本およびアジア地域におけるこの分野の動向など大変興味深い内容でしたが、テーマの一つはネットワーク・プリンティングでした。これは、高速・高品位のプリンタなどをネットワークを介して共用することを通常いいます。この場合の多くは、情報をプリントしてから配布します。つまり、今までは"Print Then Distribute"であったが、今後は情報を配布してからプリントする"Distribute Then Print"に移行する。しかも、この場合テキストだけでなくイメージを含めた形態になるであろうとのことでした。この動きはインターネットの普及により加速され、場合によっては情報の送信者が、受信者のプリンタに直接プリントすることも行われるようになる。事実、以前にご紹介したPDFファイルによる情報の配布は正にこのスタイルです。この方式を開発したメーカーでは、ネットワーク上の適切なプリンタの検索が行えたり、ホームページの地図上でプリンタを確認し選択できるツールを開発するなどネットワーク利用を積極的に推進しているようです。

機の脇のプリンタが突然書類を打ち出すという場面が一般的になるのでしょうか。-----

「化学の広場」：本号で紹介する発言範囲

発言番号：2847～2916

期間：96/8/01～96/8/31

〔Q & A〕

カスガマイシン・バリダシン分析法<関連発言番号>(2789), 2847

WHOの水質基準値<関連発言番号>(2846), 2848, 2888

新計量法下での分銅について<関連発言番号>(2828), 2850, 2851, 2854, 2858

ホールピペットは不正確<関連発言番号>(2765), 2852

O-157での同定法<関連発言番号>(2835), 2853

フラッシュクロマトグラフィー<関連発言番号>2857, 2860, 2863, 2868, 2870, 2874, 2883, 2889, 2890, 2901, 2902, 2903, 2910

悪臭のアルデヒド類について<関連発言番号>2861, 2864, 2866, 2882

半導体検出ICP<関連発言番号>2871, 2875, 2880, 2886, 2887, 2897, 2900

固体表面での化学反応について<関連発言番号>(2842), 2872, 2873, 2876, 2894, 2898

有機のマスマスペクトル<関連発言番号>2877, 2879, 2881, 2884

SiF₄の分析法について<関連発言番号>2892, 2895

塩素消毒について<関連発言番号>2896, 2904, 2905, 2908, 2909

土壌分解について<関連発言番号>2899

オゾンについて<関連発言番号>2911

臭いの分析について<関連発言番号>2912, 2915

イオンクロマトのディップについて<関連発言番号>2913

GC-FIDでのノイズ&お化け<関連発言番号>2914, 2916

〔言葉の解釈〕

「直ちに」、「速やかに」、「可及的速やかに」

<関連発言番号>2855, 2856, 2859, 2862, 2865, 2867

〔タイトルサービス〕

「ぶんせき」、「水情報」、「環境と測定技術」

<関連発言番号>2869, 2877, 2906

〔濃度計量証明書と分析報告書〕

<関連発言番号>2907

〔その他〕

1996年7月のアクティブリスト

<関連発言番号>2849

日本分析化学会のホームページ

本号では、「Analytical Sciences」のページを紹介します。7号で紹介しましたホームページの会誌のアイコンを選択しますと、「ぶんせき」、「分析化学」および「Analytical Sciences」の紹介ページ（下図左上）に移ります。さらに、ここから会誌名「Analytical Sciences」あるいはイメージを選択しますと「Analytical Sciences」ページ（下図右上）に移ります。ここで「Table of Contents」を選択すると各巻および号数が表示されます（下図左下）。さらに、この表から例えば最新の第12巻第4号を選択しますと、その号の目次が表示されます（下図右下）。なお、現在は第9巻以降

最新号までの目次が収録されています。

これ以外に、「Information for Authors」、「Subscription」、「Editorial & Advisory Board」などの関連情報ページが収録されていますので、ご覧下さい。

各ページに関するご意見、ご要望ならびに掲載希望のページなど、どうぞお寄せ下さい。

また、従来通り「ぶんせき」誌および本欄へのご意見やアイデアをお待ちしております。
 [「ぶんせき」編集委員会]

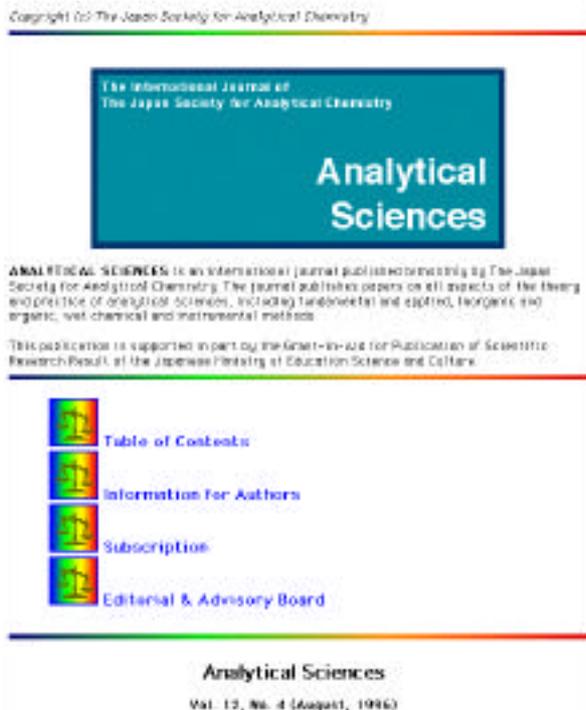


Table of Contents

Vol. 12	No. 1	February, 1996
	No. 2	April, 1996 + ASIAMA/PSIS III SOE/ISI 1996
	No. 3	June, 1996
	No. 4	August, 1996
Vol. 11	No. 1	February, 1995 + ITAS '94 special issue
	No. 2	April, 1995
	No. 3	June, 1995 + 5th Workshop on TXRF special issue
	No. 4	August, 1995
	No. 5	October, 1995
	No. 6	December, 1995
Vol. 10	No. 1	February, 1994 + ASIAMA/PSIS II SOE/ISI 1994
	No. 2	April, 1994
	No. 3	June, 1994
	No. 4	August, 1994
	No. 5	October, 1994
	No. 6	December, 1994
Vol. 9	No. 1	February, 1993
	No. 2	April, 1993
	No. 3	June, 1993
	No. 4	August, 1993
	No. 5	October, 1993
	No. 6	December, 1993
Vol. 8	No. 1	February, 1992
	No. 2	April, 1992
	No. 3	June, 1992
	No. 4	August, 1992
	No. 5	October, 1992
	No. 6	December, 1992

Letters to the Editor

- Report on the 57th Symposium on Analytical Chemistry Held in Matsuyama
T. NAGAWA ---- 545

Original Papers

- Ferrocenyl-Templated Resins Prepared by Surface Template Polymerization
I. FUJIMURA, H. NAKADA and T. TAKEKI ---- 549
- Simultaneous Analysis of Enantiomeric Amino Acids Based on Derivatization with (S)-(+)-2-(1-butyl-2-methyl-1,3-benzodioxole-4-carboxylic Acid and High-Performance Liquid Chromatography
E. ITOH, Y. MURIOA, F. TOMOYASHI, H. OHNO and H. HIGUCHI ---- 551
- Determination of Dioxoplatin Toxicity by the LC-EC Method with Fluorometric Detection
K. AKASAKA, H. OHNO, H. HIGUCHI and T. FURUKAWA ---- 557
- Cis-Trans Isomerization of Protein Peptides During Liquid Chromatography: Kinetic Analysis of the Elution Profile
T. MITSUKAWA, Y. KAWASUMI, S. SUZUKI, H. OHNO and H. HIGUCHI ---- 561
- Enzyme Immobilization for Uracoldoxoplatin Acid 7-*N*-Acetylglucosaminide in Human Urine
T. MIWA, K. FUJITA, T. KASUYA, S. HEDAWA and J. SOTO ---- 565
- Equilibrium Study on Interactions between Proteins and Bile-Salt Micelles by Nicotinic Electrokinetic Chromatography
T. SAITOH, T. FUKUDA, K. TAMAI, T. FURUKAWA and S. MATSUDA ---- 569